

2023年度(令和5年度)重点政策

【実績まとめ】

I めざす姿の実現に向けた 2023年度の施策体系

福山みらい創造ビジョンに掲げるめざす姿の実現に向けて、2023年度は「**安心と成長を支える都市基盤づくりの総仕上げの年**」と位置づけ、「**I 安心と成長を支える都市基盤づくり**」、「**II 未来への歩み～人口減少対策の強化～**」に特に注力して取り組みました。

(めざす姿) 市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市

2023年度

安心と成長を支える都市基盤づくりの総仕上げの年 約624億円

I 安心と成長を支える都市基盤づくり **約317億円**

1 都市魅力の創造 約201億円

- ・福山駅周辺のにぎわい再生
- ・戦略的な観光振興
- ・産業の活性化
- ・防災・減災の推進
- ・教育環境の充実
- ・文化芸術活動の推進
- ・車のまちづくりの推進
- ・スポーツによるにぎわいづくり

2 変化する社会情勢への対応 約116億円

- ・ウィズコロナにおける社会経済活動への支援
- ・原油価格・物価高騰対策

II 未来への歩み **～人口減少対策の強化～ 約307億円**

1 安心・快適な暮らしの実現 約295億円

- ・福山ネウボラの進化
- ・安心して暮らせるまちづくり
- ・脱炭素社会の実現に向けた取組
- ・デジタル化の推進

2 活力と希望 約12億円

- ・世界バレー会議福山大会に向けた取組
- ・地域の活力再生とウォークアブルなまちなか
- ・（仮称）子ども未来館プロジェクトの推進
- ・人材の活躍促進

II 「新5つの挑戦」ごとの実績

挑戦1

福山駅周辺の再生
加速とグローバル
都市の創造

挑戦2

希望の子育てと寛
容で健やかな社会
の実現

挑戦3

人や企業が安心・
安全に活躍できる
都市環境の構築

挑戦4

新たな価値を創出
する人材育成と個
性光る地域振興

挑戦5

歴史・文化とスポー
ツによる新たな体験
価値の創出

挑戦 1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造（決算額：1,648,407千円）



担当課：建設局福山駅周辺再生推進部福山駅周辺再生推進課
経済環境局文化観光振興部観光戦略課
市長公室世界パラ会議推進室 ほか

1 福山駅周辺の玄関口機能の強化

○ウォーカブルな都市空間の整備

- ・福山駅北口広場北側道路の電線類地中化
電線共同溝（電線類格納施設）の完成
- ・浸水被害軽減に向けた雨水排水機能の強化（東桜町地区）
雨水管渠整備の基本設計
- ・路上喫煙対策
路面標示や公衆喫煙所（3か所）の完成
- ・三之丸駐車場の駐輪場完成（約200台分増設）
- ・丸之内公園再整備に向けた基本コンセプトの決定

○官民連携によるにぎわい創出の取組

- ・NEW CASPAの完成
- ・にぎわいを生み出す人材の育成
エリア価値創造フォーラムの開催 3回、232人参加
エリア価値創造ゼミの開催 3回、36人参加
- ・商店街等による実証事業 3件（商店街歩道の芝生化など）
- ・商店街のにぎわい創出等に向けた取組の支援
10件（ワイン普及イベントなど）



【NEW CASPA】



【エリア価値創造フォーラム】



【商店街歩道の芝生化】

2 戦略的な観光振興

○インバウンド誘致、広域観光の推進

- ・飲食店メニューの多言語化支援 53店舗
- ・備後圏域・高梁川流域連携事業
日本酒、ワインをテーマにしたツアーの実施 70人参加
- ・しおまち海道サイクリングロードの整備
大門、松永・動物園サブルートの路面整備など

○観光資源の発掘・磨き上げ

- ・福山城を核としたナイトタイムエコノミー基本方針の策定
- ・仙酔島活性化に向けた取組
旧国民宿舎仙酔島の解体、跡地利活用の優先交渉権者決定
- ・国土交通省「ガーデンツーリズム登録制度」への登録

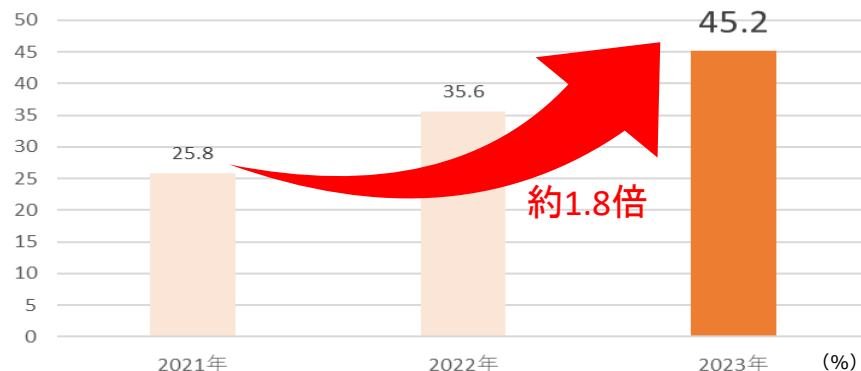
3 MICEの推進

○世界バラ会議福山大会準備の本格化

- ・大会プログラム、プレ・ポストツアー訪問先の決定
- ・ばら公園のリニューアル工事、植栽デザイン整備の概成
- ・市民・企業提案型事業の募集 108件
- ・School Rose Garden Projectの実施
世界バラ会連合が選定する「栄誉の殿堂入りのばら」の育成など（市立学校41校）
- ・応援宣言の募集 1,737件（前年度比1,142件増）

○新たなMICE誘致の促進

- ・福山らしさのある会場でのMICE開催 3件（福寿会館など）
- ・MICE会場紹介動画の作成



【世界バラ会議の開催を知っている市民の割合】



【ナイトタイムエコノミー（ナイトキャッスル）】



【飲食店メニューの多言語化】



【ばら公園のリニューアル工事】

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現（決算額：13,908,214千円）



担当課：保健福祉局ネウボラ推進部ネウボラ推進課
保健部総務課
健康推進課
福祉部福祉総務課 ほか

1 福山ネウボラの強化

- 社会全体で子ども・子育てが大切にされる環境づくり
 - ・子ども未来づくり100人委員会立ち上げ（委員161人）
- 相談しやすい体制づくり
 - ・ネウボラ相談窓口「あのね」による支援
相談 18,532件（開設後累計 12万件超）
 - ・ペアレントメンターによる相談会 26人参加
発達障がい児等の保護者の心のサポート
- 子育て世帯の負担軽減
 - ・子ども医療費助成の所得制限を撤廃
 - ・出産・子育て応援金の支給 5,945人
 - ・低所得の妊婦への初回産科受診料の補助 2人
 - ・病児・病後児ベビーシッター派遣の試行実施
利用登録 63人、利用日数 4日
 - ・子育てパパ活躍ウィークの実施（11/3～11/23）
連携企業による取組 10件、2,260人参加
 - ・えほんの国、キッズコム利用者へ駐車場利用料の助成
- 保育サービスの充実
 - ・保育士等復職支援コーディネーターの配置
相談窓口登録者 48人、採用決定者 19人
 - ・新たに就労した潜在保育士への就職支援金 18人
 - ・全公立保育所・こども園へのスマート保育の導入
 - ・医療的ケア児の受入れ環境整備
保育所における医療用備品等の整備
 - ・放課後児童クラブの開設時間延長 5クラブ
 - ・首都圏への「保育士が働きやすいまち福山」のPR
保育業界誌「MiRAKU」に特集ページ掲載



【子ども未来づくり100人委員会】



【子育てパパ活躍ウィーク】

2 人生100年時代の健康づくりと感染症対策の強化

○フレイル予防・介護予防の推進

- ・フレイルサポーターによるフレイルチェック会の実施
62回、767人参加
- ・アプリ「健康マイレージ」を活用した健康づくり
4,752人登録
- ・いきいき百歳体操の実施
120,804人参加（前年度比17,131人増）

○認知症対策の実施

- ・認知症カフェの開設 28か所、4,345人参加
- ・認知症サポーター養成講座の実施 50回、1,097人受講

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・オミクロン株対応ワクチン追加接種（春・秋）の実施
- ・ワクチン接種に係る交通費の補助
高齢者 7,411件、障がい者 352件

3 医療提供体制の強化

○医師・看護職員の確保

- ・岡山大学との連携による小児救急・周産期医療体制の確保
- ・中学生向け看護体験、高校生向け進路相談会の開催
中・高校生等 72人参加（21校）
- ・医療版ワーケーションの実施 医師7人、16日勤務
- ・経済的に困窮する看護学生への支援金 11件
- ・初期臨床研修医及び専攻医への研修費支援 66人

○福山市民病院の機能強化

- ・福山市民病院新本館Ⅰ期建設工事に着手
- ・手術支援ロボット「ダビンチ」の更新・増設（1台→2台）
身体への負担が少ない低侵襲手術の強化

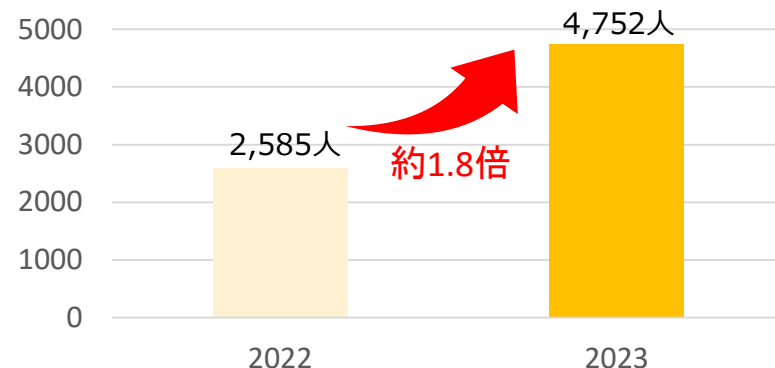
4 福祉の充実

○高齢者、障がい者への支援体制の強化

- ・高齢者等ごみ出し支援モデル事業の実施 9学区
- ・配食サービスの拡充（週5食→週7食）を継続

○重層的支援体制の整備

- ・複雑・複合的な課題のある方（家族）へのサポート体制の整備（関係機関による会議体の設置、伴走型支援の実施）



【健康増進アプリ「健康マイレージ」登録者数】



【中学生向け看護体験】



【高齢者等ごみ出し支援モデル事業】

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築 (決算額: 42,180,627千円)



担当課: 経済環境局経済部産業振興課
農林水産課
建設局土木部港湾河川課 (ほか)

1 循環型地域経済の形成

- 市内企業の更なる成長や人材確保の促進
 - ・グリーンなものづくり企業プラットフォームの立ち上げ
- デニム産地のPR・魅力向上
 - ・備中備後ジャパンデニムプロジェクト
市場調査・分析、事業者ヒアリング、意見交換会の開催
バイヤー向け「デニム商談会in福山」の開催 11社参加
- SDGs未来都市計画に基づく取組
 - ・プラットフォーム (Webサイト) の構築
 - ・シンポジウムの開催 97人参加

2 多様な働き方と新たな人の流れの創出

- 多様な働き方による人材の確保
 - ・兼業・副業人材と圏域内企業のマッチング 15件
 - ・移住支援金の拡充 (テレワーク型) 7件
- 幅広い人材の活躍支援
 - ・女性の就業環境整備への補助 9件
 - ・奨学金返済制度の導入企業への補助 6社、16人
 - ・中途採用者向け合同企業説明会の開催 53人参加

3 農林水産業の振興

- 農業法人の誘致促進
 - ・農業法人の誘致、参入企業の営農開始までの伴走支援
- 有害鳥獣対策の強化
 - ・サルの群れ捕獲に向けた生息調査 (GPSの活用)
- 漁獲量増加に向けた海的环境改善
 - ・海底耕うんの実施 6回 (2地点)



【デニム商談会in福山】



【ふくやまSDGs推進シンポジウム2024】

4 都市基盤の強化

- 交流・物流ネットワーク機能の強化
 - ・福山道路、福山沼隈道路、福山西環状線の整備
橋脚工事（赤坂バイパス付近）、橋桁架設工事（草戸大橋西側）、芦田川を渡る橋の工事（駅家町）など
- 成長産業の受け皿整備
 - ・福山北産業団地第2期事業 造成完了

5 防災・減災の推進

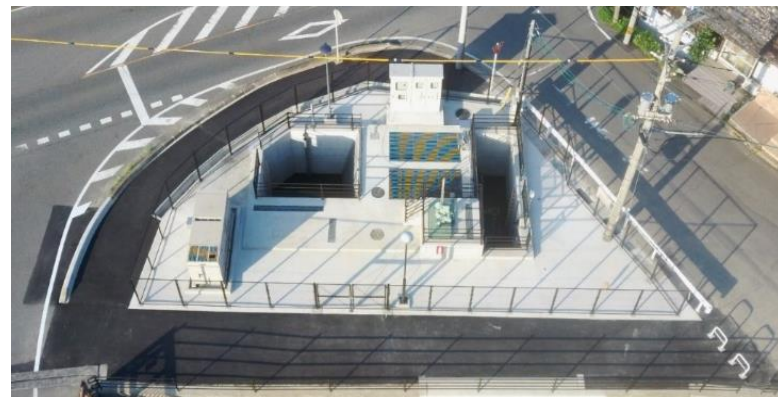
- 災害に強いインフラ整備
 - ・抜本的な浸水対策 上山守排水機、林崎排水機の完成など
 - ・ため池の安全対策 耐震対策 6か所、廃止 11か所
 - ・学校施設の耐震化 2校（市立小中学校の耐震化完了）
- 地域の防災力強化
 - ・総合防災訓練の実施 30,224人参加
 - ・津波避難計画の策定支援
27学区・地区で策定完了（対象 42学区・地区）

6 安心・安全な暮らしの確保

- 生活環境の整備
 - ・水路等転落事故防止対策
転落防止柵（道路）4.6km、タラップ（水路）38か所
子どもにも分かりやすい注意喚起看板等の作成
 - ・路面標示3か年集中対策 区画線引き直し 104km
 - ・危険空き家の除却支援 4件
 - ・公園遊具の修繕・更新 210公園
 - ・春日池公園のインクルーシブ遊具の完成

7 環境にやさしいまちづくり

- 脱炭素社会の実現に向けた取組
 - ・ふくやま環境美化センターの整備
焼却熱を利用した高効率発電設備の設置（国内最高レベル）
 - ・太陽光発電等の導入支援 148件
家庭向け 116件、事業者向け 32件
 - ・事業所向けの省エネ設備改修補助 139件



【林崎排水機（沼隈町）】



【水路等転落事故防止対策（看板、タラップ）】



【ふくやま環境美化センター】

挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興（決算額：2,500,885千円）



担当課：教育委員会学校教育部学びづくり課
企画財政局企画政策部企画政策課
市民局まちづくり推進部まちづくり推進課 ほか

1 未来を切り拓く教育

○福山100NEN教育の推進

- ・学校図書館の整備 20校
全市立小中学校の学校図書館整備完了
- ・「学び」の探究パイロット校事業の推進 17校
- ・加茂小学校、加茂中学校の開校
- ・民間施設等を活用した水泳授業の実施 18校
- ・休日部活動の地域移行に向けた検証 2校
- ・小学校4年生全員をふくやま美術館に招待
作品のよさや面白さを感じた児童の割合 95.2%

○福山市立大学の機能強化

- ・小松安弘記念館（複合施設）の整備
- ・新学部設置基本構想の策定

○（仮称）子ども未来館の整備

- ・事業手法、整備場所等の検討に係る調査の実施



【「学び」の探究パイロット校事業】



【福山市立大学小松安弘記念館】



【加茂小学校開校式】

2 多様性ある地域コミュニティづくり

○持続可能な地域コミュニティの形成支援

- ・ふくやま地域づくり塾の開催 3回
- ・まちづくりミーティングの新規開始 3学区
- ・まちづくりシンポジウムの開催 5回
- ・広聴機能の強化による地域課題への対応 11件
北部地域のドローン技術の普及促進など

○地域の新たな魅力の創出

- ・地域未来ビジョンの策定支援
エシカルデニムツーリズムプロジェクトの設立及び
モニターツアーの実施支援
- ・公園施設の利活用促進
Fukuyama ParkLife LABの開催 6回
春日池公園パークライフビジョン2023に意見反映
- ・遊休施設の利活用促進
民間提案制度の公募開始 3件採択
- ・福山ブランドの認定 6件（応募41件）

○まちづくりの拠点整備

- ・（仮称）まちづくり支援拠点施設の整備
基本設計、旧福山市体育館解体工事に着手

○多文化共生の推進

- ・ふくやま多言語サポーター養成・スキルアップ事業
防災関連講座の開催 56人参加
子育て関連講座の開催 52人参加
- ・多文化共生大学の実施 172人参加
防災多言語サポーターと連携した地域防災訓練など
- ・SNSによるオンライン外国人相談 255件



【まちづくりミーティング】



【ふくやま多言語サポーター養成・スキルアップ事業】

挑戦5 歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創出 (決算額: 2,176,786千円)



担当課: 経済環境局文化観光振興部文化振興課
建設局土木部港湾河川課
市民局まちづくり推進部スポーツ振興課 (ほか)

1 歴史・文化の薫るまちづくり

○福山城の新たな魅力の創出

- ・城泊（キャッスルステイ）の開始に向けた準備
- ・天守最上階「天空の間」の夜間一般使用開始 17件

○歴史・文化資源の保存、磨き上げ

- ・福山城伏見櫓・筋鉄御門防災設備の整備
- ・福山城本丸、二之丸内の排水改善に向けた現況調査
- ・神辺本陣の国史跡指定に向けた報告書の作成
- ・廉塾の講堂組立工事及び駐車場の舗装整備
- ・宮澤喜一記念館の整備

○文化・芸術に触れる機会の提供

- ・ばらのまち福山国際音楽祭2023の開催
市内全小学校5年生を招待

○鞆のまちづくりの推進

- ・(仮称) 鞆町平地区ふれあい広場整備に係る護岸造成
- ・鞆地区東西交通・交流拠点の整備
西側拠点 建設予定地既存建物解体工事に着手
東側拠点 運営事業者選定手続に着手



【福山城天守最上階「天空の間」の活用】



【ばらのまち福山国際音楽祭2023】



【宮澤喜一記念館】

2 スポーツによるにぎわいづくり

○スポーツに親しむ機会の創出

- ・各種スポーツの公式戦等の誘致 8大会
Bリーグ広島ドラゴンフライズ公式戦、VリーグJTサンダース広島公式戦 など
- ・JOCオリンピック教室（オリンピックによる実技指導）
4校7クラス、216人参加（中学2年生対象）
- ・福山シティフットボールクラブとの連携
市内小学校への訪問（サッカー教室など） 12校
公共的団体への練習場の無料貸付 5件
- ・寄附金を活用したスポーツ振興
原動機付自転車へのカーブナンバー導入 173枚交付

○スポーツ施設の拠点機能の強化

- ・竹ヶ端運動公園庭球場の整備
全国大会等の誘致可能な庭球場の工事着手
- ・緑町公園屋内水泳場の整備
通年利用可能なプールを備えた屋内水泳場の工事着手

○スポーツ施設の利便性向上

- ・キャッシュレス決済の導入
緑町公園屋内競技場 273件利用
総合体育館 2,746件利用



【JOCオリンピック教室】



【竹ヶ端運動公園庭球場完成イメージ】

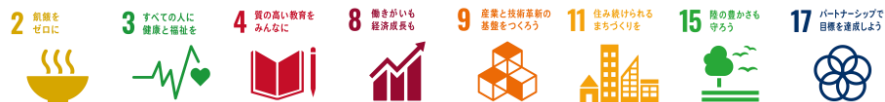


【緑町公園屋内水泳場完成イメージ】

III 参考

「新5つの挑戦」の各取組の中で、デジタル化の推進、原油価格・物価高騰対策、連携中枢都市圏構想に関するものを集約

デジタル化の推進（決算額：1,192,442千円）



担当課：企画財政局企画政策部デジタル化推進課
経済環境局経済部産業振興課
総務局総務部ICT推進課 ほか

1 産業のデジタル化

○企業経営の高度化

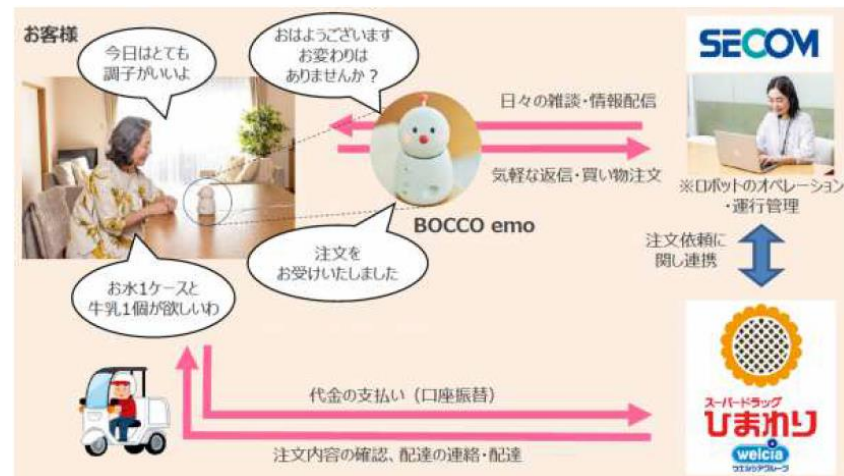
- ・びんごICT相談所の運営 相談110件
- ・デジタル企業現地見学会の開催 44人参加
- ・ITツールの導入支援 9件
- ・Web採用活動に対する支援 23件
- ・第一次産業のスマート技術の導入支援 1件
- ・デジタル技術を活用した有害鳥獣対策
AIカメラ搭載型捕獲検知器（センサー）の導入 4件

○市外から人を呼び込む産業づくり

- ・ふくやま実験クエスト（課題解決実証実験）2件
ロボットを活用した買い物支援の実証実験など
- ・びんごデジタルラボの開催 341社参加
課題・アイデアのマッチング等による企業の参画促進
- ・びんごデジタルラボEXPOの開催 30社出展、485人参加
- ・ふくやまビジネスキャンプの開催 5社参加
経営課題の解決に資するプロジェクトの創出など

○産業のデジタル化をけん引する人材育成

- ・びんごデジタルラボアカデミーの開催 203人参加
企業の人材を対象とした業務効率化の実践セミナー
- ・ものづくり大学による人材育成 194人参加



【ロボットを活用した買い物支援の実証実験】



【びんごデジタルラボEXPO】

2 地域のデジタル化

○安心・快適な暮らしの実現

- ・オンデマンド乗合タクシー 常金丸地区で導入
- ・自動運転（レベル4）サービス導入に向けたルート等の調査
- ・こども発達支援センターの機能強化

オンライン診療の開始（8月～）診療21件

- ・視覚障がい者向け電子図書の利用サービス開始 18人利用
- ・高齢者の緊急通報体制の整備 394件貸与

○希望のライフスタイルの実現

- ・アプリ「健康マイレージ」を活用した健康づくり 4,752人登録
- ・びんごキッズラボの開催 約1,900人来場

○地域コミュニティのデジタル化と人材育成

- ・地域活動向けLINE研修会 133人参加
- ・デジタルツールの導入促進 59学区・地区導入
- ・回覧板の電子化

LINEオープンチャット試行事業 21学区・地区参加

3 行政のデジタル化

○市民サービスの向上

- ・書かない窓口システムの利用手続拡大 8手続（累計16手続）
- ・オンライン手続の拡充 58手続（累計469手続）
- ・スマートフォン購入と使い方等の一体的支援 3,826人
- ・交流館等へのスマートロックの導入
7施設（累計14施設）
- ・公演チケットのオンライン購入システム導入
リーデンローズ、神辺文化会館、沼隈サンパルへ導入

○行政内部事務の効率化

- ・プロジェクト管理ツールの活用 業務削減 21,400時間
- ・RPA導入業務の拡充 3業務（累計24業務）
- ・全公立保育所・こども園へのスマート保育の導入
- ・AIを活用した水道管路の劣化予測診断 1,050km



【地域活動向けLINE研修会】



【書かない窓口システム】

原油価格・物価高騰対策（決算額：9,503,045千円）



担当課：保健福祉局福祉部福祉総務課
ネウボラ推進部ネウボラ推進課
経済環境局環境部環境総務課（ほか）

1 生活者への支援

- 低所得世帯への支援
 - ・価格高騰重点支援給付金（1世帯7万円） 56,633世帯
- 子育て世代への支援
 - ・子育て世帯生活支援特別給付金（1人5万円） 12,397人
 - ・保育所、幼稚園等の給食材料費の負担軽減
- 物価高騰の影響を受けた市民への支援
 - ・自治体マイナポイントの給付 22,591人
 - ・省エネ家電への買替支援 14,315台

2 事業者への支援

- 介護・福祉施設等への支援
 - ・介護サービス事業所等への支援金 2,029件
 - ・障がい福祉サービス事業所等への支援金 1,764件
- 農林水産事業者への支援
 - ・施設園芸農家への燃料費補助 35件
 - ・漁業者への燃料費補助 99件
- 交通事業者への支援
 - ・バス、タクシー事業者等への燃料費補助 181件
- 価格高騰の影響を受けた事業者への支援
 - ・LPガスの利用事業者への燃料費補助 670件

福山市民限定
お得に買える！

福山市からお知らせ！

省エネ家電買替支援
最大10万円補助



（上限：エアコン5万円・冷蔵庫5万円）

【省エネ家電買替支援事業】

福山市
LPガス料金高騰対策
支援事業応援金

中小企業者対象

LPガス料金高騰の影響を受けている
市内中小企業者の負担軽減を図るため、
価格高騰分の一部を補助する応援金の
申請受付を開始します。



【LPガス料金高騰対策支援事業応援金】

連携中枢都市圏構想（決算額：26,949,275千円）



担当課：企画財政局企画政策部備後圏域連携推進室
デジタル化推進課
保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課（ほか）

1 備後圏域連携の更なる強化

○推進体制の強化

- ・備後圏域連携推進室の設置

尾道市、府中市、神石高原町、井原市からの職員受入れ

○7市2町による新たな連携

- ・竹原市の加盟に係る連携協約の締結

2 経済（圏域全体の経済成長のけん引）

○中小企業のデジタル化支援

- ・びんごデジタルラボの開催 341社参加
- ・びんごデジタルラボEXPOの開催 30社出展、485人参加

○備後圏域の魅力発信

- ・ふるさと納税共通返礼品造成 寄附79件
- 日本酒飲み比べセット（福山市・三原市・神石高原町）

3 都市機能（高次の都市機能の集積・強化）

○こども発達支援センターの機能強化

- ・オンライン診療の開始（8月～）診療 21件

○圏域でのものづくり人材の育成

- ・福山市立大学に係る新学部設置基本構想の策定

4 住民サービス（圏域全体の生活関連機能サービスの向上）

○保育所等の広域入所

- ・広域利用の要件緩和に係る協定締結（2024年度開始）

○ふくやま環境美化センターの整備

- ・府中市、神石高原町の燃やせるごみ等の広域処理（2024年度受入れ開始）



【竹原市の加盟に係る連携協約締結式】



【びんごデジタルラボ】

IV 数値目標・KPIの達成状況(みらい創造ビジョン)

- ・凡例：「－」当該年度未測定

挑戦 1 : 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

1-1 福山駅周辺の玄関口機能の強化

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
福山駅周辺のウォークアブルエリア内の歩行空間の割合	約60.0%	約50.0% (2020年度)	約50.0%	約55.0%	約55.0%
伏見町・三之丸町・東桜町・元町の従業者数	7,600人 (2024年)	7,216人 (2016年)	—	—	—
伏見町の流動客数（平日）	1,140人	841人 (2017年度)	—	1,081人	—
伏見町の流動客数（休日）	1,190人	881人 (2017年度)	—	1,267人	—

1-2 戦略的な観光振興

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
総観光客数	6,600千人 (2025年)	6,296千人 (2019年)	3,541千人	4,357千人	5,297千人
観光消費額	342億円 (2025年)	327億円 (2019年)	210億円	326億円	408億円
外国人観光客数	87千人 (2025年)	64千人 (2019年)	—	—	29千人

1-3 MICEの推進

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
MICE開催件数	77件	53件 (2019年度)	18件	32件	44件
MICEの運営やおもてなしにボランティアで関わる市民の数（累計）	100人	新規取組のため 数値なし	—	—	—
世界バレー会議福山大会開催の市内認知度	80.0% (2025年)	19.8% (2019年)	25.8%	35.6%	45.2%

挑戦 2 : 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

2-1 福山ネウボラの強化

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
「この地域で子育てをしたいと思う親」の割合	96.0%	92.3% (2019年度)	94.7%	94.3%	92.9%
男性の育児休業の取得率	30.0%	9.2% (2019年度)	11.7%	10.2%	32.9%
合計特殊出生率	希望出生率 (1.90) との 差の縮小 (2025年)	1.60 (2019年)	1.53	1.51	2024年度中に 公表予定

2-2 人生100年時代の健康づくりと感染症対策の強化

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
平均寿命と健康寿命の差（男性）	縮減 (2025年)	1.26年 (2017年)	1.30	2024年度中に 公表予定	2025年度中に 公表予定
平均寿命と健康寿命の差（女性）	縮減 (2025年)	2.81年 (2017年)	2.86	2024年度中に 公表予定	2025年度中に 公表予定
要介護（要支援）認定率（「要支援1」認定者）	5.3%以下	5.4% (2019年度)	5.4%	5.5%	5.4%
要介護（要支援）認定率（認定者全体）	22.2%以下	21.1% (2019年度)	21.0%	21.1%	21.3%
結核り患率（人口10万対）	9.0 (2025年)	11.7 (2019年)	10.4	7.4	6.3

2-3 医療提供体制の強化

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
人口10万人当たりの医師数（産科・産婦人科医師）	9.5人	8.9人 (2018年度)	—	9.4人	—
人口10万人当たりの医師数（小児科医師）	11.4人	10.8人 (2018年度)	—	12.1人	—
人口10万人当たりの看護師数	1,222人	984人 (2018年度)	—	1,074人	—
小児科医師数（福山市民病院）	11人	6人 (2019年度)	11人	10人	11人

2-4 福祉の充実

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
福祉施設から一般就労への移行人数	57人	41人 (2019年度)	42人	51人	56人
後発医薬品の使用率（国民健康保険）	84.0%	78.5% (2019年度)	80.6%	81.8%	83.4%
被保護者の就労支援プログラム参加率	65.0%	29.6% (2019年度)	57.0%	62.4%	57.2%

挑戦3:人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

3-1 循環型地域経済の形成

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
市民一人当たりの分配所得	3,039千円	2,948千円 (2017年度)	2,992千円	2024年度中に 公表予定	2025年度中に 公表予定
びんごデジタルラボに参画する 市内企業数（累計）	150社	新規取組のため 数値なし	61社	107社	159社
創業件数	225件	192件 (2019年度)	246件	289件	221件

3-2 多様な働き方と新たな人の流れの創出

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
ふくやまワーク・ライフ・ balan ス認定事業者数	155事業者	123事業者 (2019年度)	140事業者	141事業者	137事業者
採用面接をオンラインで行う企業 の割合	70.0%	21.7% (2020年度)	43.7%	43.5%	36.2%
市内大学卒業生の地元就職率	32.5%	28.5% (2019年度)	27.4%	26.4%	27.7%

3-3 農林水産業の振興

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
青果物・水産物の市内生産・漁獲 流通額	875,710千円	858,904千円 (2019年度)	890,332千円	895,553千円	868,391千円
森林整備面積（公益的機能の維持 増進）	20.00ha	13.31ha (2019年度)	3.16ha	9.46ha	9.60ha
学校給食の市内産農産物の使用量	150.0t	124.0t (2019年度)	151.3t	132.5t	128.2t

3-4 都市基盤の強化

※福山道路（事業化区間）などの整備が完了した場合

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
一日当たりの国道2号交通量	約3.2万台 (将来)※	約4.8万台 (2020年度)	—	—	—
福山港鋼材（バルク）輸出货量	788万t	515万t (2019年度)	576万t	569万t	566万t
福山北産業団地第2期の造成・分譲	分譲5区画	新規取組のため数値なし	11区画で進出企業（7社）と立地協定を締結	全17区画で進出企業（13社）と立地協定を締結	造成完了 16区画で進出企業（12社）と立地協定を締結

3-5 防災・減災の推進

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
建築物の耐震化率（多数の者が利用する建築物）	96.0%	90.9% (2020年度)	—	—	—
建築物の耐震化率（住宅）	90.0%	82.3% (2020年度)	—	—	—
防災リーダーの登録者数	570人	335人 (2019年度)	262人	347人	421人
総合防災訓練の参加人数	60,000人	34,022人 (2019年度)	16,077人	30,046人	30,224人

3-6 安心・安全な暮らしの確保

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
刑法犯罪認知件数	2,100件 (2025年)	2,520件 (2019年)	1,927件	2,069件	2,653件
救急・救助資格者数（救急資格者）	506人	456人 (2020年度)	480人	493人	499人
救急・救助資格者数（救助資格者）	280人	205人 (2020年度)	212人	234人	243人
公共交通機関利用者数	19,810千人	19,810千人 (2019年度)	16,418千人	17,271千人	17,339千人

3-7 環境にやさしいまちづくり

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
温室効果ガスの排出量	27,122 千 t -CO2 (2022年度)	28,152 千 t -CO2 (2016年度)	2025年度中に 公表予定	2026年度中に 公表予定	2027年度中に 公表予定
ごみの排出量	142千t	153千t (2019年度)	150千t	145千t	139千t
環境講座参加者数	10,000人	7,235人 (2019年度)	6,216人	6,270人	6,560人

挑戦4:新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

4-1 未来を切り拓く教育

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
学力の伸びた児童生徒の割合	75.6%	65.6% (2020年度)	69.6%	72.6%	71.1%
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」児童の割合（小学校）	80.0%	77.7% (2019年度)	72.8%	73.5%	76.5%
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」生徒の割合（中学校）	80.0%	78.3% (2019年度)	79.3%	77.9%	76.7%
交流館、公民館グループ・サークルの数	1,900団体	1,805団体 (2019年度)	1,790団体	1,724団体	1,657団体

4-2 多様性ある地域コミュニティづくり

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
まちづくりに関心がある市民の割合	75.0% (2025年)	70.1% (2020年)	—	—	—
ボランティア・NPOなどの市民活動団体数（まちづくりサポートセンター登録団体（企業）数）	220団体・社	188団体・社 (2019年度)	208団体・社	223団体・社	234団体・社
地域のまちづくりの拠点となる交流館数（改築・改修済施設）	13か所	3か所 (2020年度)	4か所	7か所	7か所

挑戦5:歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創出

5-1 歴史・文化の薫るまちづくり

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合 (歴史・文化資源)	49.0% (2025年)	34.0% (2020年)	—	—	—
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合 (文化・芸術、伝統行事・伝統料理)	20.6% (2025年)	12.1% (2020年)	—	—	—
歴史・文化・芸術に誇りを感じる人の割合 (ばらのまちづくり)	43.9% (2025年)	35.1% (2020年)	—	—	—
文化施設などの利用者数（ふくやま芸術文化 ホールなどの芸術文化施設）	707千人	550千人 (2019年度)	259千人	470千人	528千人
文化施設などの利用者数（福山城などの郷土 歴史施設）	255千人	135千人 (2019年度)	20千人	169千人	225千人
歴史・文化資源に関する市民の認知度	36.5% (2025年)	19.0% (2019年)	—	—	—

5-2 スポーツによるにぎわいづくり

数値目標・KPI	目標値	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
週1回以上のスポーツ実施率	62.0%	45.7% (2019年度)	48.9%	—	—
スポーツ施設の再編	庭球場・屋内 水泳場の完成 (2024年度)	新規取組のため 数値なし	・竹ヶ端運動公園 庭球場 基本設計	・竹ヶ端運動公園 庭球場 基本・実施設計	・竹ヶ端運動公園 庭球場 工事着手
			・緑町公園屋内 水泳場 基本計画策定	・緑町公園屋内 水泳場 基本・実施設計	・緑町公園屋内 水泳場 工事着手
市スポーツ施設延べ利用者数	1,450千人	1,053千人 (2019年度)	510千人	902千人	994千人